

1 1 月 定 例 教 育 委 員 会
会 議 録

1. 招集年月日 令和5年11月16日（木）
2. 招集の場所 海田町立海田南小学校
3. 開会（開議）令和5年11月16日（木）9時30分宣告
4. 出席者

教育長 佐々木 智彦 委員 大野 美恵子
委員 竹岡 美佳

5. 説明のため出席した者の職氏名

教育次長 森山 真文 学校教育課長 小村 孝広
主幹 高木 和希
生涯学習課長 森原 知美

6. 職務のため出席した者の職氏名

課長補佐 世良 啓

7. 本日の議事日程

- 第1 会議録署名者の指名について 大野委員
- 第2 議案第15号 令和5年12月議会補正予算案について
- 第3 議案第16号 海田町文化財審議会委員の委嘱について
- 第4 報告協議第36号 生徒指導上の諸課題について
- 第5 報告協議第37号 各行事の開催及び結果等について

8. 議事の内容

9 : 3 0 開始

○教育長（佐々木） 11 月の教育委員会会議定例会を始めます。本日の会議録の署名は大野委員にお願いいたします。本日の議事日程はお手元に配付のとおりですが、議案第 15 号は非公開としたいと思います。その理由は検討中の予算であるということでございます。議案第 15 号を非公開とすること、御異議ございませんか。

（全委員から異議なしの声）

○教育長（佐々木） それでは異議なしと認めまして、第 15 号は非公開といたします。

（議案第 15 号）

○教育長（佐々木） それでは、次にまいります。ここからは、公開ということでお願いします。議案第 16 号、海田町文化財審議会委員の委嘱についてを議題とします。事務局から説明をお願いします。

○生涯学習課長（森原） 海田町文化財審議会委員の委嘱について御説明いたします。資料 4 ページをお願いします。文化財審議会委員の任期が令和 5 年 11 月 30 日をもって満了することに伴い、新たに委嘱するものでございます。今回の候補者として提案するのは資料に記載しております 5 名で、全員、現委員であり、引き続きお願いしたいと考えております。任期は令和 5 年 12 月 1 日から令和 7 年 11 月 30 日です。説明は以上です。

○教育長（佐々木）はい、御意見や御質問はいかがでしょうか。

（全委員からなしとの声あり）

○教育長（佐々木）はい。それでは、原案のとおりことについてご異議
ございませんか。

（全委員から異議なしとの声あり）

○教育長（佐々木）はい。それでは、原案のとおりと決定いたします。

それでは次に参ります。報告協議第36号、生徒指導上の諸課題についてを議題とします。事務局から説明をお願いします。

○主幹（高木）はい。それでは報告協議第36号、生徒指導上の諸課題について報告させていただきます。6ページを御覧になってください。
令和5年度10月末の状況から御説明いたします。小学校は、暴力行為20件、前月から3件の増加、昨年の同月比では、14件減でございます。いじめの認知につきましては5件、毎月から増減なし、昨年度と比べて4件減です。不登校児童数については、17人、先月比べて2名の増加、昨年度に比べて7名の増加でございます。中学校につきましては、暴力行為9件、前月から1件の増加、昨年度に比べては7件減です。いじめの認知については、7件。先月から比べて1件の増加、昨年度に比べては8件の減です。不登校生徒につきましては、31人、先月から8名の増加、昨年度と比べては、9名の増加となっております。中学校では、前の月から増加した不登校生徒8名のうち、6名が新規の生徒でございます。学校は、電話連絡や家庭訪問、オンラインでの健

康観察など、生徒の保護者との連携を工夫しています。環境の変化や家族との関係に悩み、不登校となった生徒も多いのですが、それが学力不振の原因となり、学校に行かない、さらには非行例とつながっていかないよう、関係機関とも連携しながら対応を続けております。以上です。

○教育長（佐々木） はい。御質問はございますでしょうか。

○委員（竹岡） 先週、広島市内であった研修に行かせていただいて、私はいじめ対策、不登校対策の班にいたんです。最後に文部科学省の方が言われたのは、学校に来なくていい選択肢もという意見もあるが、子どもたちの来たいという思いを大事にしてあげなければならないと言っていたのが印象的でした。また、グループ討議の中で、いじめの認知件数が、都道府県、市町村で違って、海田町は少ないですねという話があったんです。これをどのように解釈したらよいか。認知件数が多いか少ないかが問題ではなく、学校の状態がどうなのか、重大事案がどのくらいあるのか。結局認知できてるからよし、認知数が少ないから駄目とかいうわけではないと思うんですけども、この少なさっていうのをどういうふうに解釈したらいいのか。どんなふうに受け止められてるのか。

○教育長（佐々木） 3年くらい前までは認知件数がすごく多かったです。認知をして、やはり、いじめの予防をするということで、道徳教育の推進とか、普段の学級経営も含めて、細かいうちに、改善して

きた経緯があります。もう一つは、去年、文部科学省が、いじめが傷害罪であったりあるいは器物損壊罪であったり、そういうものに当たるっていうのを文部科学省が出しました。それを全世帯に配っています。今回、改めて出しました。

○委員（大野）不登校については、真田会館に適応指導教室があるんですけども、地域の人が挨拶したり、十分学習の場を保障していくっていうことを大切にしたいと思います。応援しています。

○教育長（佐々木）根気強く、心を離さずに、定期的にアプローチしながらやっていこうと思います。どこかで、何かいい契機や、心が多少動くときがあるのではないかと、そこに期待する。もう一つは不登校を生まようにするということです。

○教育長（佐々木）それでは次に参ります。報告協議第37号各行事の開催と結果をお願いします。事務局から説明をお願いします。

○教育次長（森山）8ページをお願いいたします。報告協議37号各行事の開催及び結果等について教育委員会に報告するものでございます。まず学校教育課から、報告をさせていただきます。

○学校教育課長（小村）9ページを御覧ください。11月の行事ですが、9日の木曜日に、海田南小学校を対象に就学時健康診断を行いました。これで全ての学校が終了という形で進めておりますので御報告いたします。10日金曜日、13日月曜日につきましては教育委員の皆様の方に研修に御参加いただきました。10日は米丸委員と竹岡会員、13

については大野委員ということで、ありがとうございました。12 月に入りまして、12 月定例議会が、4 日から 6 日まで予定されております。また、14 日木曜日につきましては、海田町立図書館で教育委員会会議を実施予定でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。以上でございます。

○教育長（佐々木）はい、生涯学習課分をお願いします。

○生涯学習課長（森原）本日 16 日に、クラシックコンサートの弦楽四重奏団演奏会が織田幹雄スクエアで行われます。続きまして、12 月 3 日ですけれども、プラチナキッズ防災士養成講座がふるさと館で開催されます。10 日の日曜日、織田幹雄記念マラソン大会が瀬野川河川敷で行われます。以上です。

○教育長（佐々木）はい、ありがとうございます。ただ今の説明について、御質問等ございますか。

（全委員からなしとの声あり）

○教育長（佐々木）それでは、以上で本日の議題はすべて終了しましたので、会議を終了します。

10：33 終了